亀嵩駐在所の基常巡査部長　島根県民の警察官に選ばれる

地域の安全を守り住民から厚い信頼を寄せられている警察官を表彰する「島根県民の警察官」に亀嵩駐在所勤務の基常政宏巡査部長が選ばれました。

基常さんは地域の住民と協力し、交通安全対策、高齢者の安全確保、児童、生徒の健全育成など幅広い活動を献身的に続けてこられました。

特に近年では、頻発する詐欺事件にあわないようにと定期的に高齢者宅を訪問し、相談にも応じています。

基常さんからは「今回の受賞はこれまで関わってきた皆さんのおかげ。これからも地域と協力し奥出雲町の治安維持に努めていきます」と感謝の言葉がありました。

食と健康を世界に普及する
久司道夫講演会

日々健やかに健康に生きていくため、穀物や野菜など自然な食事法で、心と健康を維持する「マクロビオティック」の普及を、アメリカを拠点に世界規模で展開している久司道夫先生の講演会が十一月十九日、カルチャープラザ仁多で開催されました。

この講演会は久司先生と共に世界各地で尊敬を集められた、奥出雲町ご出身の故アヴェリーヌ偕子さんの追悼講演会として企画されました。

「女性として、母として」と題した講演で、久司先生は「玄米等の穀物や野菜を中心に、手作りの料理を食べる生活を家族皆で続けていけば、生活習慣病予防や、心豊かな家庭環境づくりに効果があります。また間食は控え、お茶は刺激性の無いものにして下さい。『マクロビオティック』の母と呼ばれた故偕子夫人の原点は、奥出雲の伝統的な郷土料理が根幹となっている。豊かな自然に恵まれ食材豊富な、奥出雲の地は、マクロビオティックの聖地になるのでは」と話されました。

▶講演する久司先生

また動物性脂肪の摂取量の多い国ほど消化器系のがんの発生率が高くなっているという統計結果をもとに「調理には極力油を使わず、その地でとれる旬のものを使う日本の伝統的な料理はがん予防にもとても効果があります」と強調されました。

講演会には海外を含め、県内外から五百人以上の方が訪れ、会場に入りきれず別室でモニターを出すほどでした。

偕子夫人は二〇〇一年にご逝去、米国国会では功績をたたえ顕彰決議が行われています。

入館者100万人を達成
亀嵩温泉「玉峰山荘」

亀嵩温泉「玉峰山荘」の入館者が十一月十四日に百万人を達成し、施設内のホールで記念セレモニーが行われました。

百万人目の入館者は上海出身、松江市在住の除雪琴（じょゆきこと）さんで、岩田町長から花束と記念品として新米の仁多米と地酒がプレゼントされました。

記念すべき百万人目となられた除さんからは「これまで十回以上来ていますが、百万人目と知らされ、とてもびっくりしています。今日は幸運でした」と喜びの声がありました。

また前後で入館された二名の方にも前後賞として記念品が贈られました。

亀嵩温泉「玉峰山荘」は奥出雲の観光拠点として平成十三年にオープン以来、ヒノキ風呂、岩風呂、砂風呂、地元の食材を使った料理、四季折々のイベント等が大人気で、一日平均約五百人の入館者があります。

大台となる百万人突破は、当初の見込みより二年以上早く、全国での人気の高さがうかがえます。

▲ 岩田町長と100万人突破を喜ぶ除雪琴さん（左）